



2007年3月期
(平成19年3月期) 第3四半期財務・業績の概況(連結)〔米国SEC基準〕

2007年2月6日

上場会社名 コナミ株式会社

(コード番号:9766 東証第1部)

(URL <http://www.konami.co.jp>)

ニューヨーク証券取引所
ロンドン証券取引所
シンガポール証券取引所

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 上月 景正 本社所在都道府県 東京都
問合せ先責任者 役職名 代表取締役CFO 氏名 山口 憲明 T E L (03) 5220 - 0163

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

連結財務諸表の作成に際して準拠した基準 : 米国会計基準
会計処理方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
最近連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 無
連結および持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
連結(新規)2社 (除外)0社 持分法(新規)0社 (除外)0社

2. 2007年3月期第3四半期(2006年10月1日~2006年12月31日)および9ヵ月通算(2006年4月1日~2006年12月31日)の財務・業績の概況

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は百万円未満を四捨五入で表示しております。

	売上高及び営業収入		営業利益		税引前四半期 (当期)利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2007年3月期第3四半期	92,838	15.1	16,583	1.2	16,688	7.0
2006年3月期第3四半期	80,679	1.0	16,383	2.2	15,593	1.5
2007年3月期9ヵ月通算	212,437	10.3	26,698	12.0	26,572	11.2
2006年3月期9ヵ月通算	192,549	1.5	23,845	14.5	29,928	11.1
2006年3月期	262,137		2,481		8,438	

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
2007年3月期第3四半期	9,473	2.1	69.03		69.00	
2006年3月期第3四半期	9,676	15.3	74.26		74.24	
2007年3月期9ヵ月通算	14,587	12.3	106.33		106.27	
2006年3月期9ヵ月通算	16,640	66.2	127.70		127.68	
2006年3月期	23,008		175.86		175.80	

(注) パーセント表示は対前年同四半期増減率を示しております。

持分法投資損益 2007年3月期第3四半期 3百万円 2006年3月期第3四半期 - 百万円
2007年3月期9ヵ月通算 78百万円 2006年3月期9ヵ月通算 - 百万円 2006年3月期 33百万円
期中平均株式数(連結) 2007年3月期第3四半期 137,239,132株 2006年3月期第3四半期 130,307,911株
2007年3月期9ヵ月通算 137,187,117株 2006年3月期9ヵ月通算 130,306,094株
2006年3月期 130,835,422株

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産		株主資本		株主資本比率		1株当たり株主資本	
	百万円		百万円		%		円	銭
2007年3月期第3四半期	300,434		172,707		57.5		1,258.34	
2006年3月期第3四半期	319,784		140,762		44.0		1,080.22	
2006年3月期	302,637		163,815		54.1		1,194.41	

(注) 期末発行済株式数(連結) 2007年3月期第3四半期 137,248,399株 2006年3月期第3四半期 130,308,978株
2006年3月期 137,152,347株

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
2007年3月期9ヵ月通算	15,471		9,536		31,966		43,745	
2006年3月期9ヵ月通算	6,831		6,317		29,013		74,764	
2006年3月期	23,879		7,266		38,330		68,694	

3. 2007年3月期の連結業績予想(2006年4月1日~2007年3月31日)

	売上高及び営業収入		営業利益		税引前当期利益		当期純利益	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
通期	275,000		29,000		28,500		16,000	

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 116円 58銭

業績につきましては概ね予想どおりに推移しており、現時点においては前回公表(2006年11月7日)の業績予想に変更はありません。
なお、業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予想が含まれております。世界経済、競合状況、為替の変動等に係わるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

1 . 企業集団の状況

当社グループは当社(コナミ株式会社)、連結子会社25社および持分法適用会社1社により構成される、娯楽産業と健康産業を通じて、お客さまに「価値ある時間(=「High Quality Life」)」を提供する企業集団であります。

事業の内容と当社、連結子会社および持分法適用会社の各事業における位置付けならびに事業別セグメントとの関連は、次のとおりであります。

なお、次の4事業は「6 . セグメント情報」に掲げる事業別セグメント情報の区分と同一であります。

事業の種類	主要な会社	
デジタルエンタテインメント事業	国内	株式会社コナミデジタルエンタテインメント、 株式会社ハドソン、 株式会社メガサイバー(注4) コナミマニュファクチャリング&サービス株式会社(注3)
	海外	Konami Digital Entertainment, Inc.、 Konami Digital Entertainment GmbH、 Konami Digital Entertainment B.V.、 Konami Digital Entertainment Limited、 Konami Software Shanghai, Inc.、その他1社
健康サービス事業	国内	株式会社コナミスポーツ&ライフ、 コンピュエルネス株式会社(注2)、 コナミマニュファクチャリング&サービス株式会社(注3)、 リゾートソリューション株式会社(注5)、その他2社
ゲーミング&システム事業	海外	Konami Gaming, Inc.、 Konami Australia Pty Ltd、その他1社
その他の事業	国内	コナミマニュファクチャリング&サービス株式会社(注3)、 K P E 株式会社、コナミリアルエステート株式会社、 株式会社コナミスクール、その他3社
	海外	Konami Corporation of America、 Konami Digital Entertainment B.V.、その他1社

(注) 1 . 各事業毎の主要な会社は、複数事業を営んでいる場合にはそれぞれに含めております。

2 . 当社は、2006年5月31日付で、コンピュエルネス株式会社の発行済株式全てを取得し、同社を連結子会社といたしました。

3 . 2006年7月1日付で、コナミロジスティクス&サービス株式会社は、コナミマニュファクチャリング&サービス株式会社に商号変更しております。

4 . 当社は、2006年10月2日付で、株式会社メガサイバーの発行済株式全てを取得し、同社を連結子会社といたしました。

5 . 関連会社であり、持分法適用会社であります。

2. 経営成績および財政状態

1. 経営成績

(1) 当第3四半期の概況

当社グループに関連する娯楽産業（エンタテインメント）におきましては、任天堂「Wii（ウィー）」およびソニー・コンピュータエンタテインメント「プレイステーション3」が発売され、すでに発売されているマイクロソフト「Xbox360」とあわせ、各社の据置型次世代ゲーム機が出揃いました。これにより、携帯型ゲーム機の「ニンテンドーDS」、「プレイステーションポータブル（PSP）」も含め、家庭用ゲーム機のオンライン対応が標準となり、オンラインネットワークを利用した商品、サービスの展開がますます広がりをみせております。また、嗜好の多様化を背景に「ニンテンドーDS」が性別を問わず幅広い年齢の方に受け入れられ、携帯型ゲーム機の市場もますます広がりをみせております。

当社グループに関連する健康産業におきましては、2006年6月に医療制度改革法が成立し、予防重視の方向性が明確となったことや、厚生労働省が2008年度から「特定健診・保健指導」を健康保険組合などの医療保険者に義務付けるなど、国家レベルでの生活習慣病対策が講じられたことで、運動習慣の定着と食生活の改善を中心とした健康維持に対する取り組みが本格化してまいりました。これにより、ますます健康に対する関心が高まり、更なる市場の拡大が予想されます。

このような状況のもと、各事業の概況は以下のとおりとなりました。

デジタルエンタテインメント事業におきましては、家庭用ゲームソフトでサッカーゲームの販売が好調で、特に2006年10月に欧州で発売した「PRO EVOLUTION SOCCER 6」はマルチプラットフォームで展開し好評を博しました。サッカーゲームシリーズの当9ヵ月通算販売本数は758万本を超え、この時点ですでに過去最高であった前年通期の販売本数を上回っております。また、全国のアミューズメント施設をネットワークで結ぶ“e-AMUSEMENT”サービスを利用した商品では定番商品に加え、新機軸タイトルの投入により、引き続き好調な販売を記録しております。さらに、アミューズメント施設向け大型マスメダル機「GRANDCROSS」の販売も順調に推移しております。

健康サービス事業におきましては、施設のスクラップ&ビルドを進めてきた成果により、直営施設の収益構造は大きく改善され、安定した収益を確保しております。また、駅前など好立地への大型店出店や、有料プログラムの見直し、各施設へのオリジナルIT健康管理システムの導入などを進め、会員の満足度向上につながるサービス提供を行っております。

ゲーミング&システム事業におきましては、市場が拡大する北米で拡販を進めたことにより、売上が増加しております。特に「コナミ・カジノ・マネジメント・システム」は着実に販売を伸ばしておりますが、このシステムは、設置台数が増加することで保守・サービスなどによる定期収入が確保できるため、収益構造の安定化が進んでおります。

以上の結果、当第3四半期の連結売上高は928億3千8百万円（前年同期比15.1%増）、当9ヵ月通算の連結売上高は2,124億3千7百万円（前年同期比10.3%増）となりました。利益につきましては、当第3四半期の連結営業利益は165億8千3百万円（前年同期比1.2%増）、当9ヵ月通算の連結営業利益は266億9千8百万円（前年同期比12.0%増）、当第3四半期の当期純利益は94億7千3百万円（前年同期比2.1%減）、当9ヵ月通算の当期純利益は145億8千7百万円（前年同期比12.3%減）となりました。なお、当9ヵ月通算の当期純利益が前年同期比で減少しているのは、主として前年同期に関連会社株式の売却（売却益は69億1千7百万円）を行ったことによるものであります。

(2) 事業別売上高及び営業収入(セグメント間売上高を含む)要約版

	前9ヵ月通算 (自 2005年4月1日 至 2005年12月31日)	当9ヵ月通算 (自 2006年4月1日 至 2006年12月31日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)
デジタルエンタテインメント事業	124,110	129,447
健康サービス事業	60,859	66,636
ゲーミング&システム事業	8,000	11,847
その他の事業又は全社・消去	420	4,507
連結合計	192,549	212,437

(デジタルエンタテインメント事業)

ゲームソフトにおきましては、国内ではプレイステーション2版「Jリーグウイニングイレブン10+欧州リーグ'06-'07」、ニンテンドーDS版「ワールドサッカーウイニングイレブンDS」等のサッカータイトルおよびPSP版「METAL GEAR SOLID PORTABLE OPS」が好調な売上を記録いたしました。また、北米において、PSP版「METAL GEAR SOLID PORTABLE OPS」、ニンテンドーDS版「Castlevania Portrait of Ruin」、Wii版「Elebits」および定番の音楽シリーズ「Dance Dance Revolution」シリーズが好調な売上を記録いたしました。欧州では「PRO EVOLUTION SOCCER」シリーズをマルチプラットフォームで発売し、前作を上回る売上を達成いたしました。

トイ&ホビーにおきましては、当第3四半期においても定番化した遊戯王トレーディングカードゲームシリーズを、引き続きワールドワイドで展開いたしました。また、2006年10月より新機軸の携帯型電子玩具「オトイズム」、「あつため研究所(ラボ)」、「デジリーマン」を発売したほか、フィギュア関連ではオリジナルコンテンツ「武装神姫」が引き続き堅調に推移しております。

アミューズメントにおきましては、ビデオゲームでは、全国のアミューズメント施設をネットワークで結ぶ“e-AMUSEMENT”サービスを利用した商品である「麻雀格闘倶楽部」シリーズが引き続き好評を博したほか、プロ野球選手カードを使用した人気ビデオゲームシリーズの最新作「BASEBALL HEROES 2」、昨今の学習系ゲーム市場の拡大を受け、大手語学スクールNOVAの協力、監修による英語クイズゲーム「NOVAうさぎのゲームde留学!?’や脳をトレーニングすることにより活性化を促す新機軸ゲーム「脳開発研究所クルクルラボ」を発売し、好調な売上を記録いたしました。また、音楽ゲームも引き続き堅調に推移いたしました。メダルゲームでは、超大型マスメダル機「GRANDCROSS」が引き続き好調に推移いたしました。また、大型競馬マスメダル機のGIシリーズ最新作「GI-HORSE PARK EX」が順調な売上を記録いたしました。

オンラインにおきましては、業務用として人気を博している「麻雀格闘倶楽部」の家庭用ゲームソフト(PSP版、プレイステーション3版)にてオンラインでの対戦サービス、および全国のアミューズメント施設などに設置した“e-AMUSEMENT SPOT”(無線LANサービス)を利用した新しい遊びを提供開始いたしました。今後もネットワークを活用した新しいサービスを積極的に展開してまいります。モバイルにおきましては、2006年10月より無料のデコレーションメールサイト「デコR」、携帯電話の呼び出し音を好きな音楽に変更できるサービスサイト「Konami Musicコール」などの新規サービスを立ち上げ、順調に会員数を伸ばしております。また、世界各国の有力キャリアを通じたモバイルコンテンツの海外配信事業も堅調に推移しております。

マルチメディアにおきましては、人気コンテンツに連動したゲーム攻略本、小説、絵本、オリジナル音楽CD、アニメDVDなどを発売し堅調に推移いたしました。オリジナルTVアニメにつきましても、「おとぎ銃士あずきん」「ときめきメモリアル Only Love」に続き、2007年1月からは「セイントオクトーバー」を放映し、アニメコンテンツを軸にした商品展開に注力してまいります。今後もデジタルエンタテインメント各事業とのシナジー効果を図り、オリジナルコンテンツを創出してまいります。

以上の結果、当事業の連結売上高は、第3四半期において659億7百万円（前年同期比14.7%増）となり、9ヵ月通算では1,294億4千7百万円（前年同期比4.3%増）となりました。

（健康サービス事業）

施設運営事業におきましては、直営施設として、2006年10月に「コナミスポーツクラブ川崎（神奈川）」がJR川崎駅に直結したラゾーナ川崎プラザ内にオープンしました。この施設は、約4,500㎡の大型施設として、IT健康管理システム「e-エグザス」や最新鋭マシンを完備し、お風呂、エステ、治療院、カフェテリアなどのリラクゼーション施設も充実しており、オープンから好評をいただいております。

コナミスポーツクラブの施設では、健康サービスに関する多くのプログラムを、楽しく、安心して利用いただいております。フィットネス、ダイエット、スパ、エステティックのみならず、生活習慣病対策にも取り組んでおります。例えば、生活習慣病予防プログラム「6WEEKS」では、お客様の日常生活を「運動」と「食事」の両面からサポートしております。

介護予防事業では、各地方自治体から運動指導を受託し、当社施設から運動指導員を派遣する地域支援事業や、その後のフォローを行う「はつらつ健康塾」、高齢者向けフィットネスマシンの開発と販売など、高齢化社会の進展に対応する施設内外での健康管理・増進の取り組みを強化しております。

健康商品事業では、販売チャネルの拡大を目指し、ネット販売による通販事業に取り組んでおります。2006年12月には、「コナミスポーツクラブオンライン」「i-revoケンコウ」のサイトを立ち上げ、自社製品など店頭取り扱い商品や、WEB限定企画商品の展開をスタートいたしました。

なお、オリジナルIT健康管理システム「e-エグザス」は、2006年10月に経済産業省主催の2006年「ネットKADEN大賞」にて優秀賞を受賞しました。「e-エグザス」は、スポーツクラブ・外出先・家庭での様々な生活場面における運動履歴や健康増進のためのデータを継続的に管理することで、健康づくりのサポートをしております。

以上の結果、当事業の連結売上高は、第3四半期において221億9千1百万円（前年同期比9.6%増）となり、9ヵ月通算では666億3千6百万円（前年同期比9.5%増）となりました。

（ゲーミング&システム事業）

ゲーミング&システム事業におきましては、カジノのIT化が進む北米で「コナミ・カジノ・マネジメント・システム」の販売が引き続き好調に推移しております。2006年10月にオープンしたオクラホマ州やミシシッピ州のカジノなどで順調に設置台数を増加させるとともに、毎月の保守・サービス売上も安定的に増加させております。プロフィットシェア形式の契約に基づくマシン設置と合せて、定期収入確保による事業の安定化を推進しております。また、新たにカジノが解禁となり当社もライセンスを取得したペンシルバニア州で機器販売を開始し、新筐体シリーズ「K2V」の拡販に弾みをつけております。

豪州では、依然として市場推移は横ばいですが、北米に続いて今春から販売開始した「K2V」シリーズやゲーミング機器同士を結びコンテンツの付加価値を高める「リンクプログレッシブ」の販売を軸に、国内・海外における新規開拓と顧客確保を行っております。

また、2006年11月にラスベガスで開催された世界最大のゲーミングショー「Global Gaming Expo 2006」では、北米で主流のメカニカルリールスロット機の新製品「27 Ways」やビデオスロット機「ScatteReel」を発表したほか、市場で人気の高いプログレッシブジャックポットを付属したマシンを数多く紹介し注目を集めました。

以上の結果、当事業の連結売上高は、第3四半期において41億2千9百万円（前年同期比26.2%増）となり、9ヵ月通算では118億4千7百万円（前年同期比48.1%増）となりました。

2. 連結キャッシュ・フローの状況

当9ヵ月通算における概況

	前9ヵ月通算 (自 2005年4月1日 至 2005年12月31日)	当9ヵ月通算 (自 2006年4月1日 至 2006年12月31日)	前連結会計年度 (自 2005年4月1日 至 2006年3月31日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,831	15,471	23,879
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,317	9,536	7,266
財務活動によるキャッシュ・フロー	29,013	31,966	38,330
為替変動の現金及び現金同等物に対する影響額	1,046	1,082	828
現金及び現金同等物の純増減()額	14,819	24,949	20,889
現金及び現金同等物の期末残高	74,764	43,745	68,694

当第3四半期末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は437億4千5百万円となり、前連結会計年度末に比較して249億4千9百万円減少いたしました。

また、当9ヵ月通算における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当9ヵ月通算において営業活動により獲得した資金は、154億7千1百万円(前年同期比126.5%増)となりました。

これは主として、前年同期と比較して当期純利益の減少や売上債権の増加等があった一方で、前9ヵ月通算の当期純利益には営業キャッシュ・フローを伴わない関連会社株式売却益が含まれていたことや、仕入債務や未払費用に係る資金収支の増加があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当9ヵ月通算において投資活動により使用した資金は、95億3千6百万円(前9ヵ月通算は63億1千7百万円の獲得)となりました。

これは主として、前9ヵ月通算における関連会社株式の売却収入が当9ヵ月通算にはなかったこと、有形固定資産の売却収入が前年同期と比較して減少したことや、設備投資等のために資本的支出を行ったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当9ヵ月通算において財務活動により使用した資金は、319億6千6百万円(前年同期比10.2%増)となりました。

これは主として、長期借入債務の返済や社債の償還による支出、配当金の支払による支出等によるものであります。

3 . 連結貸借対照表

区分	前第3四半期 (2005年12月31日)		当第3四半期 (2006年12月31日)		前連結会計年度 (2006年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)						
流動資産						
1. 現金及び現金同等物	74,764		43,745		68,694	
2. 受取手形及び売掛金 (貸倒引当金控除後) - 2005 年12月31日、2006年12月31 日及び2006年3月31日現在の 貸倒引当金はそれぞれ523百 万円、592百万円及び541百 万円	41,894		46,953		32,294	
3. 棚卸資産	22,091		24,573		20,109	
4. 繰延税金資産	14,635		17,266		16,510	
5. 前払費用及びその他の流動 資産	8,940		6,851		6,720	
流動資産合計	162,324	50.8	139,388	46.4	144,327	47.7
有形固定資産	51,246	16.0	45,317	15.1	42,452	14.0
投資及びその他の資産						
1. 市場性のある有価証券	260		644		572	
2. 関連会社に対する投資	-		6,054		6,050	
3. 識別可能な無形固定資産	45,913		38,606		38,575	
4. 営業権	15,471		23,153		22,102	
5. 差入保証金	24,829		26,318		25,277	
6. その他の資産	19,741		17,688		20,103	
7. 繰延税金資産	-		3,266		3,179	
投資及びその他の資産合計	106,214	33.2	115,729	38.5	115,858	38.3
資産合計	319,784	100.0	300,434	100.0	302,637	100.0

区分	前第3四半期 (2005年12月31日)		当第3四半期 (2006年12月31日)		前連結会計年度 (2006年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)						
流動負債						
1. 短期借入金	9,244		-		958	
2. 1年内返済予定の長期借入 債務及びキャピタル・リー ス債務	24,166		22,616		24,492	
3. 支払手形及び買掛金	18,663		24,100		19,357	
4. 未払税金	23,828		8,845		7,487	
5. 未払費用	18,265		21,105		16,323	
6. 前受収益	5,694		6,076		5,353	
7. その他の流動負債	5,577		5,820		7,254	
流動負債合計	105,437	33.0	88,562	29.5	81,224	26.9
固定負債						
1. 長期借入債務及びキャピタ ル・リース債務(1年内返済 予定分を除く)	33,248		16,386		35,631	
2. 退職給付引当金	2,605		2,687		2,658	
3. 繰延税金負債	15,383		11,975		11,924	
4. その他の固定負債	6,266		5,482		5,264	
固定負債合計	57,502	18.0	36,530	12.1	55,477	18.3
負債合計	162,939	51.0	125,092	41.6	136,701	45.2
(少数株主持分)						
少数株主持分	16,083	5.0	2,635	0.9	2,121	0.7
(契約債務及び偶発債務)						
契約債務及び偶発債務	-	-	-	-	-	-
(資本の部)						
資本金						
普通株式 - 無額面: 授權株 式数450,000,000株 発行済株式数 2005年12月31日現在 139,531,708株 2006年12月31日及び2006年 3月31日現在 143,555,786株	47,399	14.7	47,399	15.8	47,399	15.7
資本剰余金	70,391	22.0	77,184	25.7	77,110	25.5
利益準備金	207	0.1	284	0.1	284	0.1
利益剰余金	47,243	14.8	60,936	20.3	53,756	17.7
その他の包括利益累計額	3,694	1.2	5,330	1.7	3,957	1.3
	168,934	52.8	191,133	63.6	182,506	60.3
自己株式 - 取得原価 2005年12月31日現在 9,222,730株 2006年12月31日現在 6,307,387株 2006年3月31日現在 6,403,439株	28,172	8.8	18,426	6.1	18,691	6.2
資本合計	140,762	44.0	172,707	57.5	163,815	54.1
負債、少数株主持分及び 資本合計	319,784	100.0	300,434	100.0	302,637	100.0

4 . 連結損益計算書

9ヵ月通算(12月31日に終了した9ヵ月間)

区分	前9ヵ月通算 (自 2005年4月1日 至 2005年12月31日)		当9ヵ月通算 (自 2006年4月1日 至 2006年12月31日)		前連結会計年度 (自 2005年4月1日 至 2006年3月31日)	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
売上高及び営業収入						
(1)製品売上高	136,410		151,644		186,875	
(2)サービス収入	56,139		60,793		75,262	
売上高及び営業収入合計	192,549	100.0	212,437	100.0	262,137	100.0
営業費用						
(1)製品売上原価	76,255		87,201		112,613	
(2)サービス原価	54,080		56,731		72,131	
(3)長期性資産減損費用	-		-		10,533	
(4)無形固定資産減損費用	-		-		9,180	
(5)販売費及び一般管理費	38,369		41,807		55,199	
営業費用合計	168,704	87.6	185,739	87.4	259,656	99.1
営業利益	23,845	12.4	26,698	12.6	2,481	0.9
その他の収益(費用)						
(1)受取利息	544		589		716	
(2)支払利息	753		703		1,137	
(3)関連会社株式売却益	6,917		-		6,917	
(4)その他 - 純額	625		12		539	
その他の収益(費用) - 純額	6,083	3.1	126	0.1	5,957	2.3
税引前当期利益	29,928	15.5	26,572	12.5	8,438	3.2
法人税等	12,701	6.6	11,562	5.4	10,270	3.9
少数株主利益及び持分法投資利益調整前当期利益	17,227	8.9	15,010	7.1	18,708	7.1
少数株主利益	587	0.3	501	0.2	4,267	1.7
持分法投資利益 - 純額	-	-	78	0.0	33	0.0
当期純利益	16,640	8.6	14,587	6.9	23,008	8.8

(1株当たり情報)

区分	前9ヵ月通算 (自 2005年4月1日 至 2005年12月31日)	当9ヵ月通算 (自 2006年4月1日 至 2006年12月31日)	前連結会計年度 (自 2005年4月1日 至 2006年3月31日)
1株当たり当期純利益	127.70円	106.33円	175.86円
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	127.68円	106.27円	175.80円
加重平均発行済株式数	130,306,094株	137,187,117株	130,835,422株
潜在株式調整後発行済株式数	130,333,376株	137,261,200株	130,877,436株

第3四半期(12月31日に終了した3ヵ月)

区分	前第3四半期 (自 2005年10月1日 至 2005年12月31日)		当第3四半期 (自 2006年10月1日 至 2006年12月31日)	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
売上高及び営業収入				
(1)製品売上高	62,033		72,291	
(2)サービス収入	18,646		20,547	
売上高及び営業収入合計	80,679	100.0	92,838	100.0
営業費用				
(1)製品売上原価	32,217		41,654	
(2)サービス原価	17,508		18,934	
(3)販売費及び一般管理費	14,571		15,667	
営業費用合計	64,296	79.7	76,255	82.1
営業利益	16,383	20.3	16,583	17.9
その他の収益(費用)				
(1)受取利息	179		191	
(2)支払利息	222		124	
(3)その他 - 純額	747		38	
その他の収益(費用) - 純額	790	1.0	105	0.1
税引前当期利益	15,593	19.3	16,688	18.0
法人税等	5,534	6.8	7,089	7.7
少数株主利益及び持分法投資利益調整前当期利益	10,059	12.5	9,599	10.3
少数株主利益	383	0.5	123	0.1
持分法投資利益 - 純額	-	-	3	0.0
当期純利益	9,676	12.0	9,473	10.2

(1株当たり情報)

区分	前第3四半期 (自 2005年10月1日 至 2005年12月31日)		当第3四半期 (自 2006年10月1日 至 2006年12月31日)	
	金額	株数	金額	株数
1株当たり当期純利益	74.26円		69.03円	
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	74.24円		69.00円	
加重平均発行済株式数	130,307,911株		137,239,132株	
潜在株式調整後発行済株式数	130,336,050株		137,296,666株	

5 . 連結キャッシュ・フロー計算書

	前9ヵ月通算 (自 2005年4月1日 至 2005年12月31日)	当9ヵ月通算 (自 2006年4月1日 至 2006年12月31日)	前連結会計年度 (自 2005年4月1日 至 2006年3月31日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
営業活動による キャッシュ・フロー			
当期純利益	16,640	14,587	23,008
営業活動によるキャッシュ・フ ローへの調整項目			
減価償却費	8,502	7,916	13,782
貸倒引当金の純増減()	108	20	10
長期性資産減損費用	-	-	10,533
無形固定資産減損費用	-	-	9,180
有形固定資産除売却損益()	521	125	645
投資有価証券売却損益()	-	-	173
関連会社株式売却益	6,917	-	6,917
持分法投資損益()	-	78	33
少数株主損()益	587	501	4,267
繰延税額	2,971	729	5,485
資産及び負債の増減			
受取手形及び売掛金の 純増()減	7,286	12,357	3,369
棚卸資産の純増()減	4,134	4,406	635
支払手形及び買掛金の 純増減()	2,889	3,389	2,945
未払税金の純増減()	4,462	2,735	20,772
未払費用の純増減()	454	4,786	3,043
前受収益の純増減()	298	724	43
その他 - 純額	1,174	1,742	1,795
営業活動による キャッシュ・フロー	6,831	15,471	23,879

	前9ヵ月通算 (自 2005年4月1日 至 2005年12月31日)	当9ヵ月通算 (自 2006年4月1日 至 2006年12月31日)	前連結会計年度 (自 2005年4月1日 至 2006年3月31日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
投資活動による キャッシュ・フロー			
関連会社株式の売却収入	11,016	-	11,016
資本的支出	7,154	7,859	14,513
有形固定資産の売却収入	2,545	423	2,455
投資有価証券の売却収入	-	-	245
新規子会社の取得による収入 (支出)	1,433	202	1,433
関係会社株式の取得による支出	695	-	6,688
差入保証金の純増()減	205	657	697
営業譲受による支出	-	1,061	-
その他 - 純額	623	180	517
投資活動による キャッシュ・フロー	6,317	9,536	7,266
財務活動による キャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減()	4,387	1,119	12,551
長期借入債務の返済支出	870	1,844	1,099
キャピタル・リース債務の元本 返済支出	1,764	1,993	2,526
社債の償還による支出	15,000	20,000	15,000
配当金の支払	6,902	7,137	7,025
自己株式の取得による支出	30	80	71
その他 - 純額	60	207	58
財務活動による キャッシュ・フロー	29,013	31,966	38,330
為替変動の現金及び現金同等物 に対する影響額	1,046	1,082	828
現金及び現金同等物の純増減 ()額	14,819	24,949	20,889
現金及び現金同等物の期首残高	89,583	68,694	89,583
現金及び現金同等物の期末残高	74,764	43,745	68,694

6 . セグメント情報

(1) 事業別セグメント情報

9ヵ月通算(12月31日に終了した9ヵ月間)

前9ヵ月通算(自 2005年4月1日 至 2005年12月31日)

	デジタルエンタテインメント 事業 (百万円)	健康サービス 事業 (百万円)	ゲーミング&システム 事業 (百万円)	その他又は 全社・消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	122,943	60,794	8,000	812	192,549
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,167	65	-	1,232	-
計	124,110	60,859	8,000	420	192,549
営業費用	92,481	59,171	7,684	9,368	168,704
営業損益	31,629	1,688	316	9,788	23,845

当9ヵ月通算(自 2006年4月1日 至 2006年12月31日)

	デジタルエンタテインメント 事業 (百万円)	健康サービス 事業 (百万円)	ゲーミング&システム 事業 (百万円)	その他又は 全社・消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	128,378	66,576	11,847	5,636	212,437
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,069	60	-	1,129	-
計	129,447	66,636	11,847	4,507	212,437
営業費用	100,129	61,177	10,325	14,108	185,739
営業損益	29,318	5,459	1,522	9,601	26,698

前連結会計年度(自 2005年4月1日 至 2006年3月31日)

	デジタルエンタテインメント 事業 (百万円)	健康サービス 事業 (百万円)	ゲーミング&システム 事業 (百万円)	その他又は 全社・消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	163,624	81,117	10,621	6,775	262,137
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,652	92	2	1,746	-
計	165,276	81,209	10,623	5,029	262,137
営業費用	131,426	98,268	10,563	19,399	259,656
営業損益	33,850	17,059	60	14,370	2,481

第3四半期(12月31日に終了した3ヵ月)

前第3四半期(自 2005年10月1日 至 2005年12月31日)

	デジタルエンタテインメント 事業 (百万円)	健康サービス 事業 (百万円)	ゲーミング&システム 事業 (百万円)	その他又は 全社・消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	57,079	20,241	3,273	86	80,679
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	360	9	-	369	-
計	57,439	20,250	3,273	283	80,679
営業費用	38,858	19,243	2,960	3,235	64,296
営業損益	18,581	1,007	313	3,518	16,383

当第3四半期(自 2006年10月1日 至 2006年12月31日)

	デジタルエンタテインメント 事業 (百万円)	健康サービス 事業 (百万円)	ゲーミング&システム 事業 (百万円)	その他又は 全社・消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	65,544	22,185	4,129	980	92,838
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	363	6	-	369	-
計	65,907	22,191	4,129	611	92,838
営業費用	47,975	20,104	3,611	4,565	76,255
営業損益	17,932	2,087	518	3,954	16,583

1. 各事業別セグメントにおける主な事業内容は、以下のとおりであります。

デジタルエンタテインメント事業

「ゲームソフト」「玩具&ホビー」「アミューズメント」「オンライン」「マルチメディア」の5つの領域

ゲームソフト

家庭用ゲームソフトの制作・製造・販売、
家庭用ゲームソフトの買い付け及び配給

玩具&ホビー

カードゲーム、電子玩具、男児向け玩具、玩具菓子、フィギュア、キャラクターグッズ等の企画・制作・製造・販売

アミューズメント

ビデオゲーム及びメダルゲーム等のアミューズメント施設向けコンテンツの制作・製造・販売

オンライン

オンラインゲームの制作、オンラインゲームに関わるシステムの構築、
オンラインサーバーの管理運営、携帯電話向けコンテンツの制作・配信

マルチメディア

音楽・映像パッケージ商品の企画・制作・販売、
書籍・雑誌の企画・制作・販売

健康サービス事業

スポーツクラブ施設運営、フィットネス機器から健康関連商品の制作・製造・販売

ゲーミング&システム事業 カジノ施設向けゲーミング機の制作・製造・販売

2. その他の項目は、米国財務会計基準書(SFAS)第131号「企業のセグメントおよび関連情報に関する開示」における量的基準を満たさない事業から構成されております。
3. 全社の項目は、主に本社費用から構成されております。
4. 消去の項目は、主にセグメント間取引高消去および棚卸資産の未実現利益消去等から構成されております。
5. セグメント間の内部売上高又は振替高は、主に、デジタルエンタテインメント事業から健康サービス事業へのハードウェア製品および部品の販売から構成されております。

(2) 所在地別セグメント情報

9ヵ月通算(12月31日に終了した9ヵ月間)

前9ヵ月通算(自 2005年4月1日 至 2005年12月31日)

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・ オセア (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	139,491	22,489	24,277	6,292	192,549	-	192,549
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	23,885	1,026	349	196	25,456	25,456	-
計	163,376	23,515	24,626	6,488	218,005	25,456	192,549
営業費用	142,238	23,655	23,049	5,199	194,141	25,437	168,704
営業損益	21,138	140	1,577	1,289	23,864	19	23,845

当9ヵ月通算(自 2006年4月1日 至 2006年12月31日)

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・ オセア (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	155,660	23,333	27,591	5,853	212,437	-	212,437
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	21,221	1,138	271	313	22,943	22,943	-
計	176,881	24,471	27,862	6,166	235,380	22,943	212,437
営業費用	151,876	26,293	25,145	5,497	208,811	23,072	185,739
営業損益	25,005	1,822	2,717	669	26,569	129	26,698

前連結会計年度(自 2005年4月1日 至 2006年3月31日)

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・ オセア (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	193,108	33,797	27,387	7,845	262,137	-	262,137
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	31,488	1,545	902	361	34,296	34,296	-
計	224,596	35,342	28,289	8,206	296,433	34,296	262,137
営業費用	222,559	37,688	27,181	6,895	294,323	34,667	259,656
営業損益	2,037	2,346	1,108	1,311	2,110	371	2,481

第3四半期(12月31日に終了した3ヵ月)

前第3四半期(自 2005年10月1日 至 2005年12月31日)

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	49,159	10,131	19,157	2,232	80,679	-	80,679
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	12,489	145	327	132	13,093	13,093	-
計	61,648	10,276	19,484	2,364	93,772	13,093	80,679
営業費用	49,175	10,098	16,126	1,931	77,330	13,034	64,296
営業損益	12,473	178	3,358	433	16,442	59	16,383

当第3四半期(自 2006年10月1日 至 2006年12月31日)

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	56,459	11,541	22,474	2,364	92,838	-	92,838
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	13,771	599	34	136	14,540	14,540	-
計	70,230	12,140	22,508	2,500	107,378	14,540	92,838
営業費用	56,643	12,969	18,438	2,126	90,176	13,921	76,255
営業損益	13,587	829	4,070	374	17,202	619	16,583

外部顧客に対する売上高については、製品が販売され、サービスが提供される場所に基づいてそれぞれの地域を決定しております。

(注記)

この連結財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められた会計原則に基づいて作成しております。